

高二 古文

第十七回 小テスト

出題範囲

古文単語

330

181 から

195

注意事項

- ① 質問があれば高木まで。
- ② 終了したならば、
提出して帰る。
- ③ 私語・カンニングは未受験。



STUDY COLLABO®

単語・文法小テスト

氏名

点数

1 次の傍線部の口語訳として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

1 何事をかうちいづる言の葉にせん。(徒然草)

- ① 思い出して言う ② 口に出して言う ③ 納得して言う ④ 初めて言う

1 〃

2 鎌倉の海に鰹といふ魚は、かの境には双なきものにて、このごろもてなすものなり。(徒然草)

- ① 珍しい ② 評判になる ③ 取り扱う ④ もてはやす

2 〃

3 そのころ、宋朝よりすぐれたる名医わたつて、本朝にやすらふことあり。(平家物語)

- ① 伝える ② とどまる ③ 届ける ④ 逃れる

3 〃

4 むすめ多かりと聞きて、なま君達めく人々もおとなひ言ふ、いとあまたありけり。(源氏物語)

- ① 使いを出し ② 手紙を出し ③ 注目し ④ 誘惑し

4 〃

5 よき人は、ひとへに好けるさまにも見えず、興ずるさまもなほざりなり。(徒然草)

- ① 感心する ② ふざける ③ おもしろがる ④ 訴える

5 〃

6 いづれの御時にか、女御、更衣あまたさぶらひ給ひける中に、いとやむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。(源氏物語)

- ①寵愛を受け
- ②接待を受け
- ③保護を受け
- ④指図を受け

6 〔 〕

7 月の明きはしも、過ぎにし方、行末まで思ひ残さることなく、心もあくがれ、めでたくあはれなること、たぐひなくおぼゆ。(枕草子)

- ①清らかになり
- ②騒々しくなり
- ③むなしくなり
- ④うわの空になり

7 〔 〕

8 あこぎ、おとなになりね。いと心およすげためり。(落窪物語)

- ①広くなつ
- ②成長し
- ③満足し
- ④傷つい

8 〔 〕

9 やんごとなき女房の、うちそばみてゐ給へるを見給へば、わが思ふ人なり。(住吉物語)

- ①目を閉じて
- ②横を向いて
- ③目配せをして
- ④下を向いて

9 〔 〕

10 その(弘徽殿の)御方に、うちふしといふ者の娘、左京といひて候ひけるを、源中将かたらひてなむと、人々笑ふ。(枕草子)

- ①手紙を交換して
- ②音楽を奏でて
- ③世間話をして
- ④交際して

10 〔 〕

